

## 廃棄物に関するアンケート調査結果

### 1. 調査概要

#### 1-1 調査目的

本調査は、廃棄物（ごみ・生活排水）に関するアンケートを実施し、日常生活における課題や意識を把握することを目的としています。調査結果は、今後の廃棄物に関する施策の見直し・改善に向けた基礎資料として活用します。

#### 1-2 調査対象

本調査では、本市在住の市民、小中学生、区長及び再生資源団体を対象としてアンケートを実施しました。

#### 1-3 報告書の見方

- ・本資料は審議会説明用としてアンケート結果を抜粋して掲載しています。アンケート結果の一覧は別資料をご参照ください。
- ・構成比は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、回答形態（単数／複数）にかかわらず、構成比の合計が100.0%とならない場合があります。

#### 1-4 本資料の概要

1. 市民 アンケート結果 .....	2
2. 小学生・中学生 アンケート結果 .....	10
3. 区長 アンケート結果 .....	17
4. 再生資源団体 アンケート結果 .....	20

## 2. 調査結果

### 2-1 市民 アンケート結果

本項では、知立市の全市民を対象に実施したアンケート結果を整理します。以下にアンケートの調査概要を示します。

**【調査対象】**

知立市の全市民

**【回答者数】**

4,784 人

**【調査期間】**

調査期間：9月1日（月）～10月31日（金）

**【調査方法】**

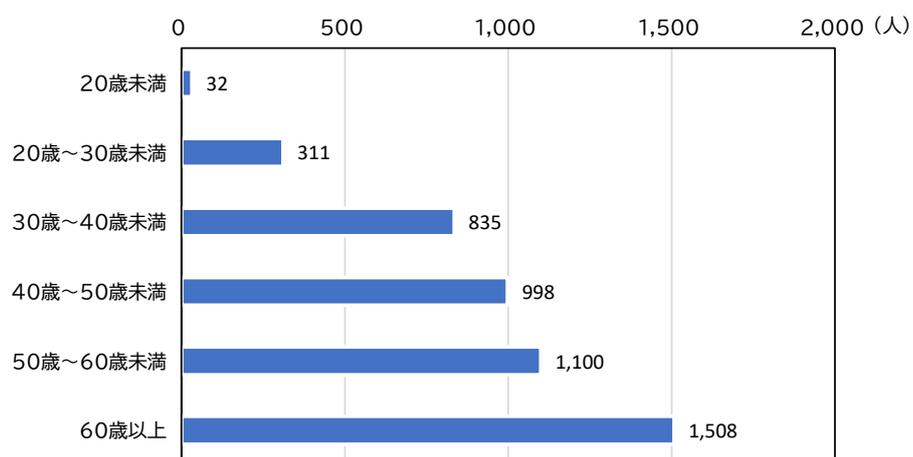
○市民向け

調査方法：はがき及び知立市公式 LINE に添付している URL による、オンライン回答フォームから回答

## ■ 基本情報

質問 1 : 年齢をお答えください。【回答者 : 4,784 人】

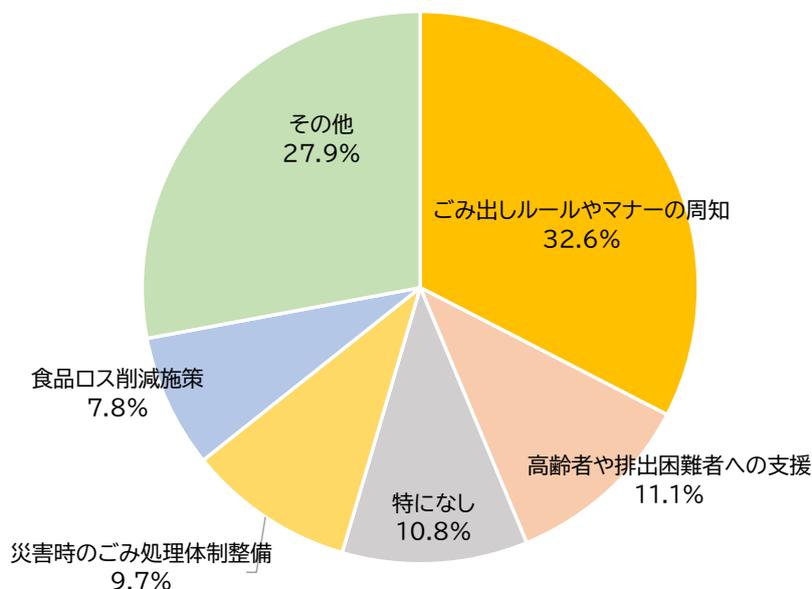
回答者の構成としては、20 歳未満、20～30 歳未満の割合は少ないものの、30 歳以上の年齢については、特定の年代に大きく偏らず、幅広く分布する結果となりました。



■ごみの減量・リサイクルの意識調査

質問 14：今後市に望む取り組みについて、何を一番に期待しますか。【回答者：4,784 人】

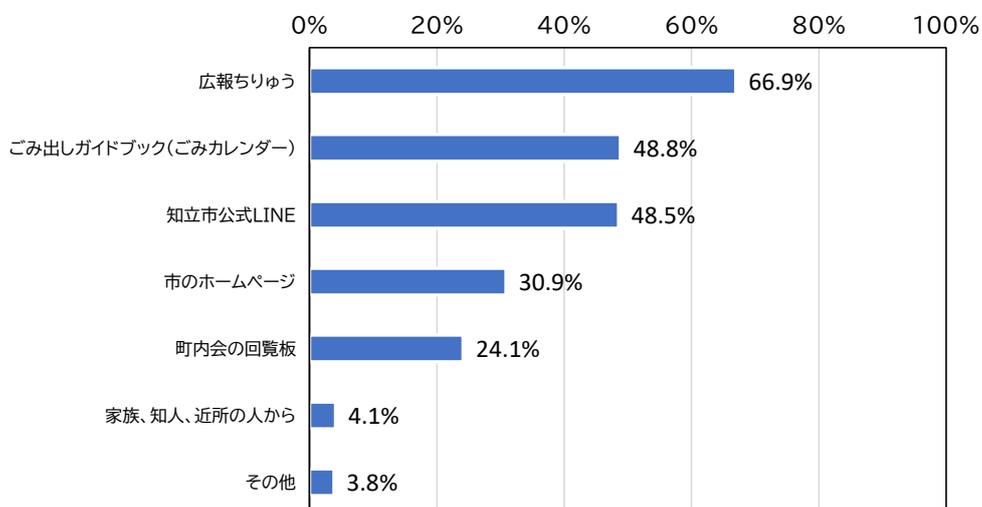
ごみ出しルールやマナーの周知を望んでいる人が最も多く、次いで高齢者や排出困難者への支援となりました。



質問 15：知立市のごみなどに関する情報はどこから得ていますか。【複数回答可】

【回答者：4,784 人】

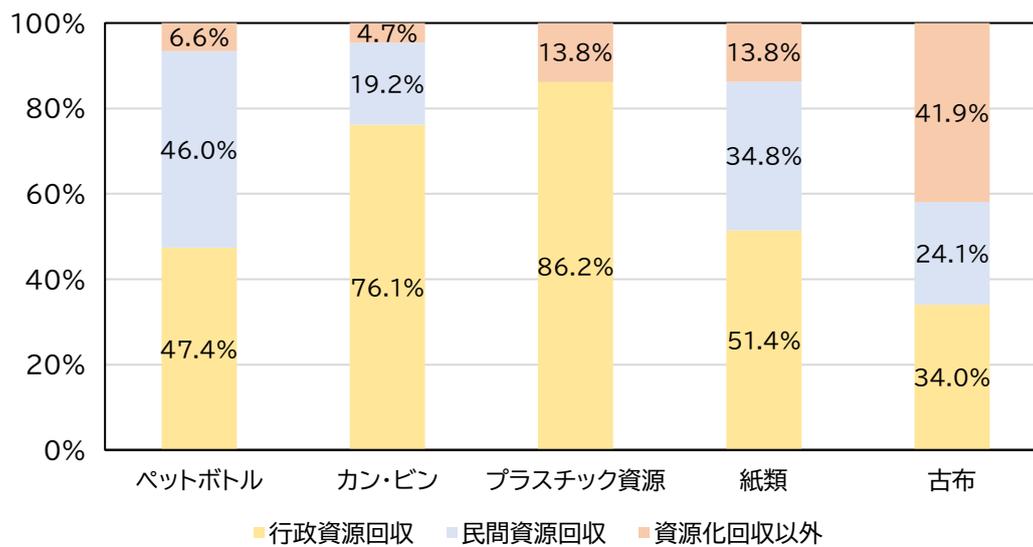
広報ちりゅうから情報を得ている人が最も多く、次いでごみ出しガイドブックとなっています。また、知立市公式 LINE から情報を得ている人も比較的多く、市のホームページや回覧板等よりも高い割合となっております。



■資源物について

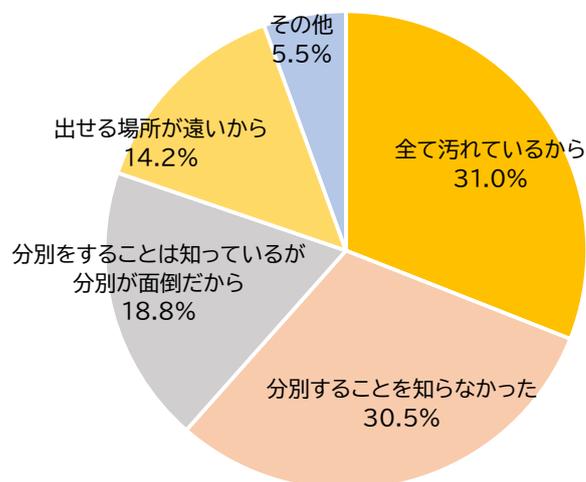
質問 25、30、33、38、42：ごみ回収の方法について教えてください。【回答者：4,784人】

ペットボトル、缶・ビン、プラスチック資源、紙類、古布の排出方法を調査し集計したところ、多くの品目は資源化につながる形で処分されていることが確認できました。また、資源化の手段として、行政の回収に加えてスーパー等の民間回収を利用する人も多いことがわかりました。



質問 43：古布の回収方法として【可燃ごみ】と回答した方にお伺いします。古布（古着・カーテン・毛布・帽子・かばんなど）を可燃ごみに出している一番の理由を教えてください。【回答者：1,870人】

分別が必要であることを知らなかったとの回答が30%近い結果となりました。このため、周知・広報の強化が有効な対応策と考えられます。

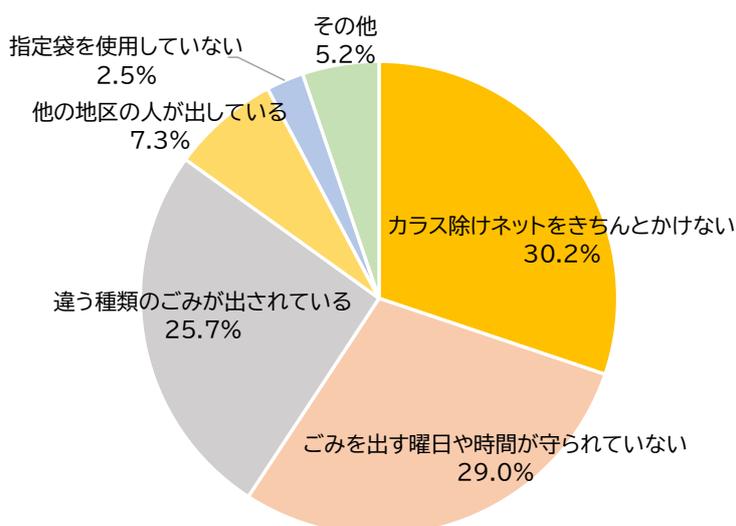


## ■ごみの出し方のルールについて

質問 49：可燃ごみ袋のごみ出しルールで守られていないところは何ですか。

【回答者：2,487人】

最も多かったのは、カラス除けネットを適切にかけていないという回答でした。次いで、ごみ出しの曜日・時間が守られていないとの回答が多く見られました。特に、カラス除けネットの未徹底は、ごみの散乱を招き、衛生環境や景観の悪化につながるおそれがあるため、重点的な対応が必要と考えられます。

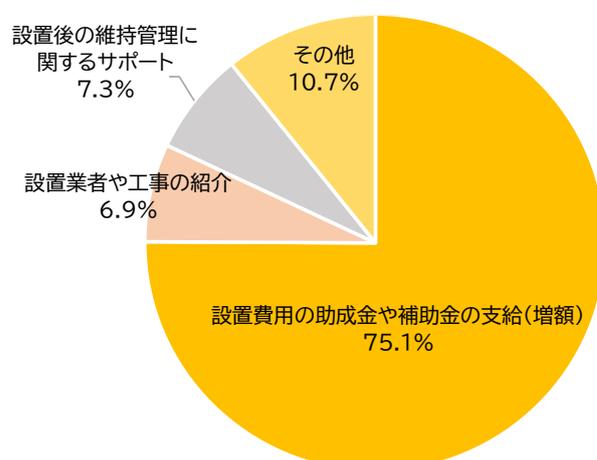


## ■生活排水処理について（生活排水：台所、お風呂、洗濯、トイレ等の日常生活で出る排水のこと）

質問 53：どうしたら生活排水処理を合併浄化槽に変更できるかを教えてください。

【回答者：317人】

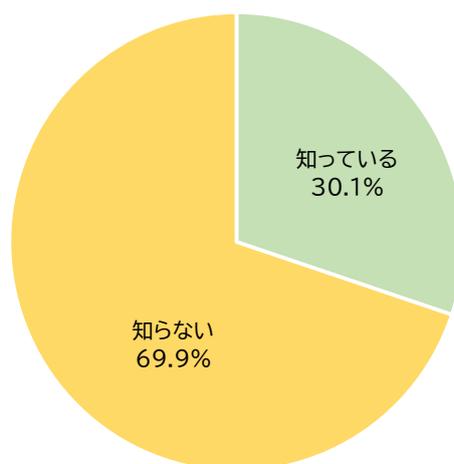
設置費用の助成金・補助金の支給（増額）との回答が、最も多い結果となりました。



**質問 54：下水道認可区域外の場合、「汲取り式トイレ」や「単独処理浄化槽」から合併処理浄化槽へ切替設置する際に、補助金があることは知っていますか。**

**【回答者：365 人】**

「知っている」と回答した方は約 30%にとどまり、過半数が「知らない」と回答しています。前問では、助成金・補助金の支給（増額）があれば合併浄化槽へ変更できるとの回答が多かったことから、補助制度の周知・広報を強化することが、合併浄化槽への転換促進における重要なポイントと考えられます。

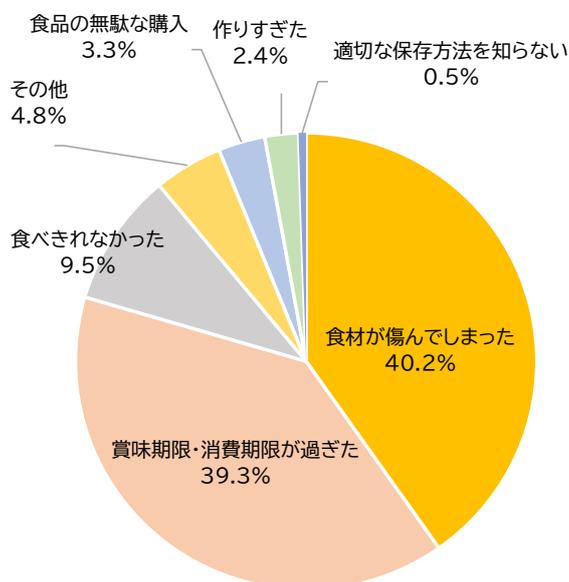


### ■食品ロスについて

**質問 57：あなたの家庭で発生する食品ロスで主な（一番多い）原因は何ですか。**

**【回答者：4,784 人】**

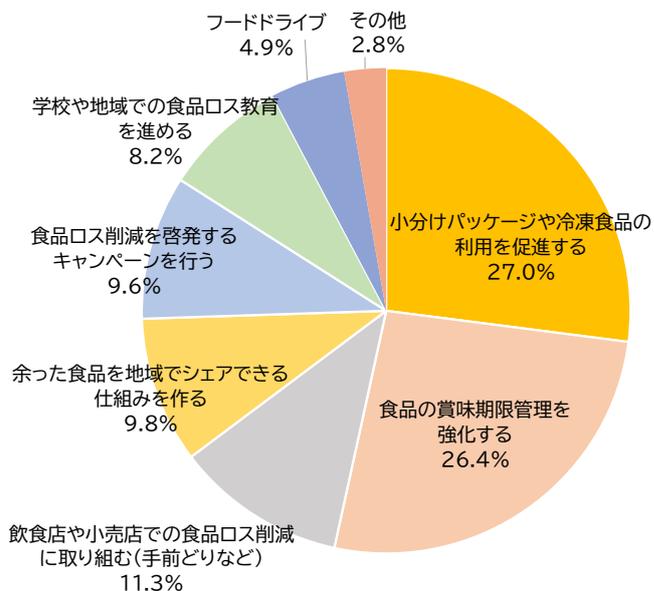
食材が傷んでしまったとの回答が最も多い結果となりました。次いで、賞味・消費期限が過ぎてしまったという回答が多く見られました。



質問 62 : 食品ロスを削減するために、どのような施策が一番有効だと思いますか。

【回答者 : 4,784 人】

小分けパッケージや冷凍食品の利用促進が最も多い結果となりました。次いで、賞味期限管理強化という回答が多く見られました。



ごみ・生活排水処理・食品ロスに関する自由意見として多くのご回答をいただきました。  
約 1,000 件のご意見を踏まえ、主な内容を分類・整理した結果を以下に示します。【質問 63】

分類	回答
分別ルール・出し方・対象区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ分別ルールの「分かりにくさ」への不満が多い</li> <li>・分別が細かくて難しい</li> <li>・判断基準をもっと明確にして周知してほしい</li> </ul>
収集頻度・曜日・時間・回収対象の運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集の曜日・頻度の見直しを求める意見が多い</li> </ul>
集積所・カラス等の被害・ごみステーション環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみステーションでのカラス被害・散乱・悪臭など、集積所環境の悪化に困っているという声が多い</li> </ul>
ごみ出しマナー・ポイ捨て・不法投棄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイ捨てや不法投棄を減らすため、監視・取締り・罰則強化、看板設置などの対策を求める意見が中心</li> </ul>
ごみ袋・指定袋・料金制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定ごみ袋の価格が高い・家計負担が大きいという意見が多く、有料化の目的や用途を分かりやすく説明してほしいという要望がある</li> </ul>
リサイクル・資源化の仕組み・回収方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源回収の拠点・回収方法（店頭回収、回収ボックス等）を増やし、出しやすくしてほしいという意見が中心</li> </ul>
ごみの発生抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過剰包装や使い捨てプラスチックを減らすなど、ごみの発生そのものを抑える取り組みを求める意見が多い</li> </ul>
粗大ごみ・大型ごみ・搬出手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみの出し方（申込方法・料金・回収日）が分かりにくいとして、手続きの簡素化を求める意見が中心</li> </ul>
生活排水・下水道・浄化槽・側溝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活排水（油・洗剤等）の流出や側溝の汚れ・悪臭への懸念があり、水質保全の取り組み強化を求める意見が多い</li> </ul>
情報提供・啓発・行政の発信方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別・収集ルール等の情報が届きにくいとして、カレンダー・チラシ・Web・アプリ等で分かりやすく周知してほしいという意見が中心</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化やまちの衛生全般について、改善を求める意見が幅広く含まれる</li> </ul>

## 2-2 小学生・中学生 アンケート結果

本項では、知立市の小学生・中学生を対象に実施したアンケート結果を整理します。以下に小学生・中学生アンケートの調査概要を示します。

### 【調査対象】

知立市内の小中学校

### 【回答者数】

○小学生：549人      ○中学生：498人

### 【調査方法】

学校を通じて児童・生徒にアンケートへの回答を促し、オンライン回答フォームから回答

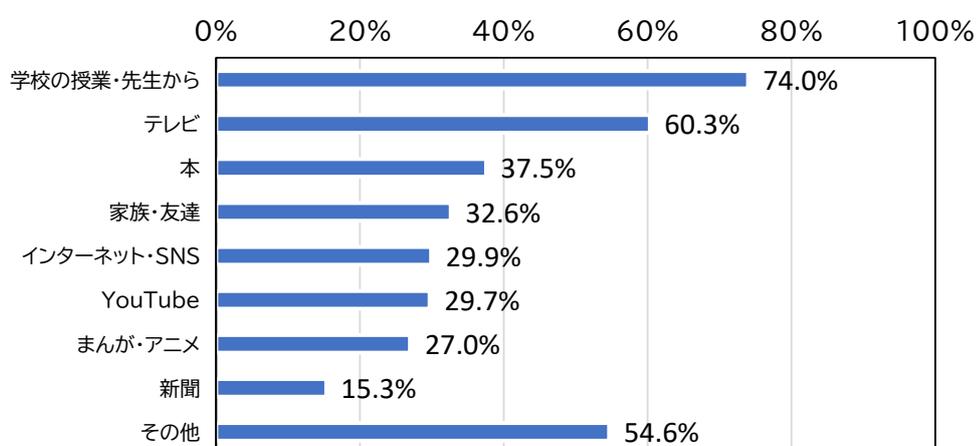
## ■ 基本の質問

質問 1 : あなたが環境のことについて知る方法はなんですか。【複数回答可】

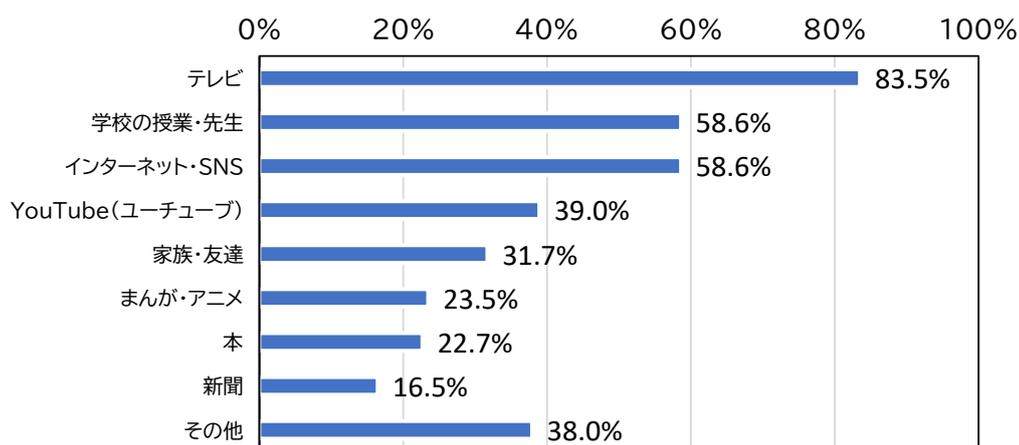
小学生 : 【回答者 : 549 人】

中学生 : 【回答者 : 498 人】

小学生では「学校の授業・先生」が最も多い回答だった一方、中学生では「学校の授業・先生」から学ぶ割合が低下し、「テレビ」が最多となっています。そのため、中学生になるにつれて、学校以外から得る情報に触れる機会が増えていることがうかがえます。また、中学生では「インターネット・SNS」が58%と、小学生に比べて約2倍程度に増加しています。



小学生回答結果



中学生回答結果

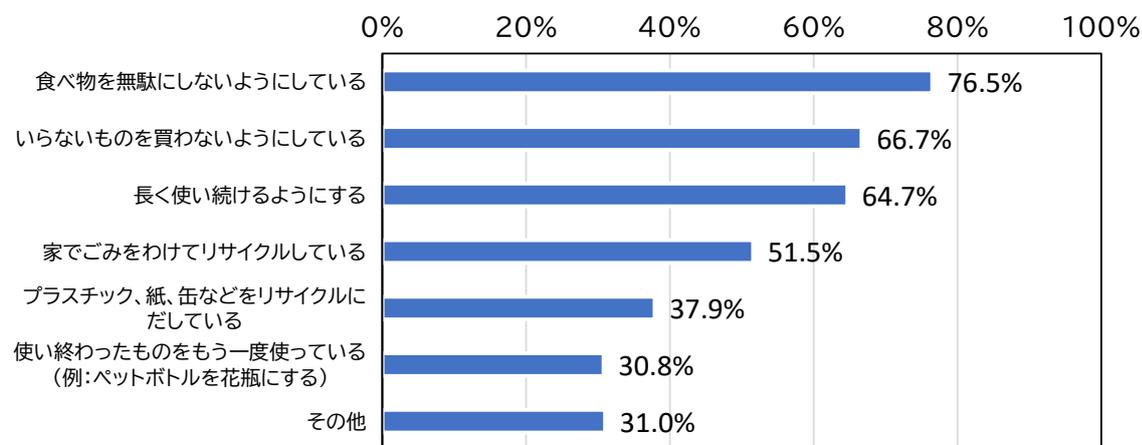
## ■ 3R について

質問 16:ごみを減らすためにやっていることはなにかありますか。【小学生のみ複数回答可】

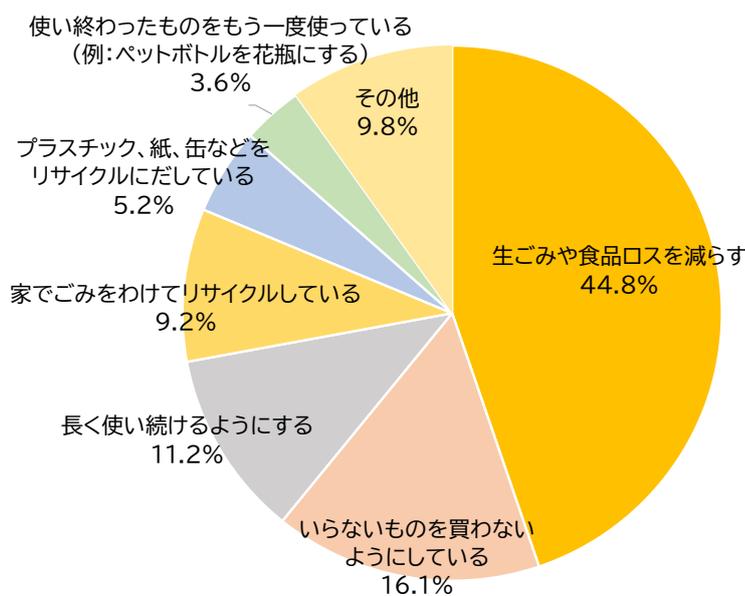
小学生：【回答者：549 人】

中学生：【回答者：498 人】

小学生・中学生ともに同じ内容の質問をしていますが、中学生については「最も重点を置いているものはどれか」という形式で尋ねています。回答としては、小学生・中学生ともに、最も多かった回答は「食べ物を無駄にしない」でした。また、他の選択肢についても、回答割合の高い順番は同一の結果となりました。



小学生回答結果

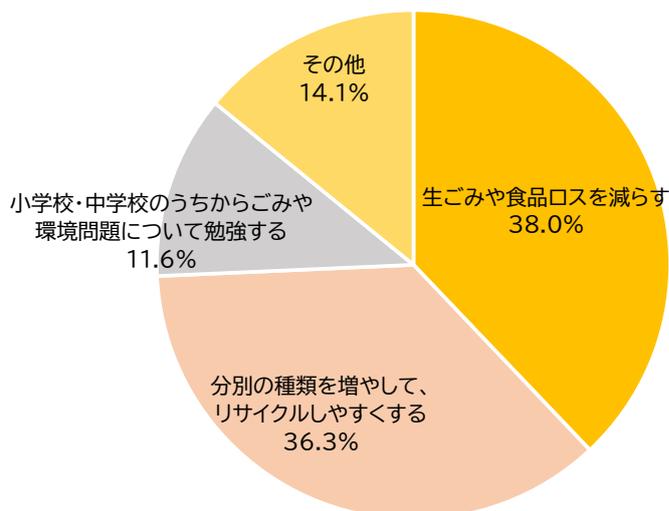


中学生回答結果

質問 19：ごみを減らすために一番必要なことは何だと思えますか。

中学生のみ回答：【回答者：498 人】

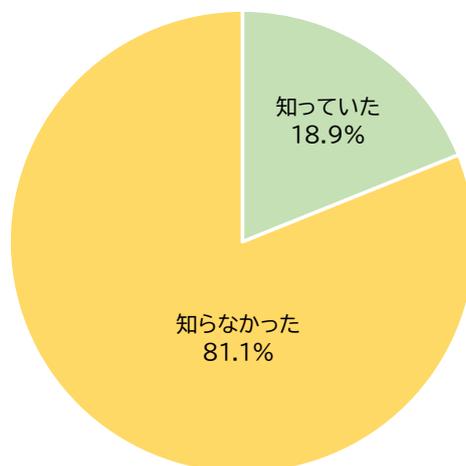
最も多かった回答は、生ごみや食品ロスを減らすという回答でした。次いで、分別の種類を増やして、リサイクルしやすくするとの回答が多く見られました。



質問 22:令和 7 年 4 月 1 日からプラスチックの分別が変更になったことを知っていましたか。

中学生のみ回答：【回答者：498 人】

「知らなかった」と答えた人が全体の 8 割近くを占めました。これを踏まえると、中学生に対しても、分別変更の周知・広報を一層強化する必要があると考えられます。



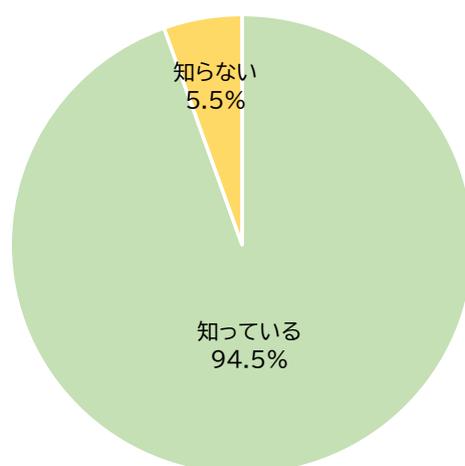
## ■食品ロスについて

質問 18：食品ロスを知っていますか。

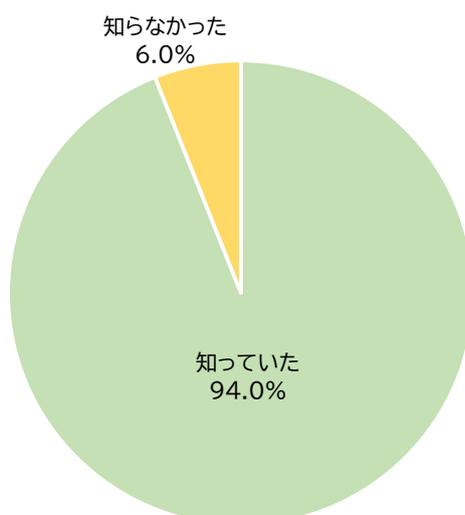
小学生：【回答者：549 人】

中学生：【回答者：498 人】

「知っている」と回答した人が小学生・中学生ともに 9 割以上を占めました。このことから食品ロスという言葉が広く浸透していることがうかがえます。



小学生回答結果



中学生回答結果

**【質問 19】ごみや環境に関することでリサイクルしてごみが減らせたり、環境問題などがよくなるために、これから知立市や市民のみんながやっていったほうがいいことを教えてください。(小学生対象)**

本設問では、市民向けの質問とは異なり、小学生に対して「今後、知立市や市民が取り組むとよいこと」の提案を求めました。得られた提案を分類し、内容を要約した結果を以下に示します。

分類	回答
分別・リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別や資源回収の徹底</li> <li>・マイバッグ等の活用</li> </ul>
ポイ捨て防止・マナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意喚起やルール作りの促進</li> </ul>
ごみ拾い・清掃活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域・学校でのごみ拾い活動の継続や参加促進</li> </ul>
海・川のごみ対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水環境保全に向けた取り組みの推進</li> </ul>
食品ロス・残さず食べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食等の食べ残し防止の徹底</li> <li>・食品ロス削減に向けた取り組みの推進</li> </ul>
省エネ・節電・節水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こまめな消灯等による節電の推進</li> <li>・節水に向けた水使用の見直し</li> </ul>
環境学習・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境問題を学ぶ機会の拡充</li> <li>・ポスター等による周知・啓発の促進</li> </ul>
企業・行政の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市や企業等による取り組み強化の要望</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における心がけ全般に関する意見</li> </ul>

**【質問 25】ごみや環境に関することでリサイクルしてごみが減らせたり、環境問題などが良くなるために、これから知立市や市民のみんながやっていった方がいいことを教えてください。（中学生対象）**

本設問でも小学生と同様に、中学生に対して「今後、知立市や市民が取り組むとよいこと」の提案を求めました。得られた提案を分類し、内容を要約した結果を以下に示します。

分類	回答
分別の徹底・分別ルールの改善	・家庭・学校・地域での分別徹底 ・分別区分の明確化・分かりやすい表示の推進
ポイ捨て防止・ごみを捨てるマナー	・ポイ捨て防止・マナー遵守の徹底
ごみ拾い・清掃活動	・清掃活動（ごみ拾い・川掃除・クリーンサンデー等）の拡充
食品ロス（フードロス）削減	・食品ロス削減（食べ残し防止・完食・買い過ぎ防止）の推進 ・期限間近商品の値引き・寄付等の促進
3R・買い方の見直し	・無駄な買い物の抑制・長く使う意識の促進 ・使い捨て削減（水筒利用・エコバッグ活用等）の推進
啓発・教育	・周知・啓発の強化（ポスター・LINE・アニメ等の活用）
仕組みづくり（設備・回収場所・ルール・制度）	・回収拠点（ごみ箱・回収ボックス等）の設置と回収の仕組みの改善
その他	・エネルギー等、ごみ以外の環境施策の推進

### 2-3 区長 アンケート結果

本項では、知立市の区長を対象に実施したアンケート結果を整理します。区長アンケート結果の調査概要を以下に示します。

**【回答者数】**

○知立市内の区長：31人

**【調査方法】**

調査方法：QRコード付きの書面を郵送のうえ、オンライン回答フォームから回答

**【質問 10】 貴町内会において、「ごみ全般」に関して困っていることがあれば、お書きください。(記述回答)**

《主な意見》

- ・カラスや猫などによるごみ荒らし・散乱被害が多く、ネットのかけ方や重しなどの対策が不十分という意見が多く見られました。
- ・収集日を守らない排出や未分別、不法投棄や置き場不足が課題で、収集コースの追加や新住民への周知徹底を求める声がありました。

**【質問 11】 貴町内会において、「ごみ全般」に関して行っている取り組みがあれば、お書きください。(記述回答)**

《主な意見》

- ・カラス除けネットの適正使用の周知やネットの配布・交換・清掃など、カラス被害対策に取り組んでいるという意見が多く見られました。
- ・不法投棄防止の巡回・パトロール、ルール違反への回覧での注意喚起、未分別ごみの仕分け対応、外国人向けの多言語カレンダー・パンフレット整備などを実施しているとの声がありました。

**【質問 20】 再生資源の回収における貴町内会における課題があれば、お書きください。(記述回答)**

《主な意見》

- ・回収日・分別（段ボールは紐で縛る等）といったごみ出しルールの遵守を徹底してほしい、また回収ルートの特設や回収日の朝に出す人が増えるとよい、という意見が多く見られました。
- ・一方で、町内会未加入世帯や寮居住者への周知が届きにくいこと、高齢化による担い手不足・リーダー不在など運営面の課題があり、周知手段の工夫や段ボール回収ボックス設置を望む声がありました。

**【質問 21】 知立市に対する要望（ごみや再生資源の回収について）があれば、お書きください。（記述回答）**

《主な意見》

- ・ 年末年始や連休に可燃ごみの回収回数を増やしてほしい、回収ルートの新設や経路の周知など収集体制の改善を求める意見が多く見られました。

**【質問 22】 他にごみ等における（なんでも構いません）ご意見がございましたら、お書きください。（記述回答）**

《主な意見》

- ・ ごみステーションに他町内から持ち込まれることへの困りごとや、町内での可燃ごみ集配場（ステーション）設置を望む意見が見られました。

## 2-4 再生資源団体 アンケート結果

本項では、知立市の再生資源団体を対象に実施したアンケート結果を整理します。以下に再生資源団体アンケートの調査概要を示します。

### 【回答者数】

○知立市内の再生資源団体：35 団体

### 【調査方法】

調査方法：QR コード付きの書面を郵送のうえ、オンライン回答フォームから回答

**【質問 8】 再生資源の回収について、課題があれば、お書きください。(記述回答)**

《主な意見》

- ・回収の運用面では、天候による延期・中止判断の難しさや、回収ルート（業者経路）の分かりにくさ、連休中の回収要望など体制・周知面の課題が多く見られました。

**【質問 9】 再生資源の回収について、知立市に対する要望があれば、お書きください。**

**(記述回答)**

《主な意見》

- ・年末などごみ量が増える時期の回収日増や回収ルートの増設、回収業者ルートが分かる資料の周知など、回収体制の改善を求める意見が多く見られました。
- ・報奨金・補助金の増額や申請のオンライン化、資源回収の意義を市民にもっと周知してほしいという要望も見られました。

**【質問 10】 他に再生資源の回収等における（なんでも構いません）ご意見がございましたら、お書きください。(記述回答)**

《主な意見》

- ・地域の協力により資源回収は順調に実施できており、以前よりきれいになったと感じるという意見が見られました。
- ・今後も地域と連携して継続したい、また町内会の資金源にもなっているため引き続き支援してほしいという声がありました。